

# フォルクスワーゲン、EVを日本に投入

フォルクスワーゲン (VW) が待望の EV (電気自動車) を導入。いよいよ日本の道を走り始める。コンパクトカーの「e-up!」は 2015 年の 2 月、C セグメントカーの「e-ゴルフ」は 2015 年半ばに発売される予定で、ここにきて VW の EV 展開が一気に勢いづくことになる。小粋なコンパクト EV の e-up! は次世代のシティコミューターとして新たなライフスタイルを提案し、卓越したシャシー性能を持つ e-ゴルフは高い環境性能と走る楽しさを両立。ともに走行中の CO<sub>2</sub> 排出ゼロはもちろん、高い静粛性とスムーズな走りを実現し、今までとは次元の違う移動の楽しさ、快適さを味わえる仕上がりとなっている。次世代の走行感覚を体感できる 2 台の EV がもたらしてくれる新たな世界にぐっと迫ってみよう。

# e-up!

## e-drive for everyone

### フル充電

※普通充電で約 8 時間

### 航続可能距離

# 185km

※JC08モード測定値



Volkswagen e-Golf

※写真は欧州仕様車

# e-Golf

Volkswagen e-up!

文/田畑 修(モータージャーナリスト) 写真/奥隅 圭之



発行所  
日刊自動車新聞社  
東京都港区芝大門1丁目10番11号  
芝大門センタービル3階  
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

Volkswagen

e-up!  
e-Golf

特集号

# 力強い加速と、静かで快適な走り

## 選択できるパワートレイン

「持続可能なモビリティ」を実現するために多様なパワートレインを開発し、市販車へ積極的に導入してきたフォルクスワーゲン (VW)。ダウンサイジング・ガソリンエンジン、ディーゼルエンジンなどエンジン本体だけでなく、伝達効率が高く燃費向上に貢献するデュアルクラッチ・トランスミッション (DSG) などそのひとつだ。今回、e-up! と e-ゴルフをラインアップしたのもその一環だが、多くのユーザーが自分のライフスタイルに合わせて EV も選べる環境を整えたもので、EV を特別なものとはしない VW の姿勢がそこにある。誰もが気持ち良く、気負わずに運転できる e-up! と e-ゴルフのよさに、ぜひ一度触れてみることをお勧めしたい。



e-up!を駆動するパワートレインは、4.9秒で60km/hに達する

## 充電器 チャアモ対応と家庭用普通充電器

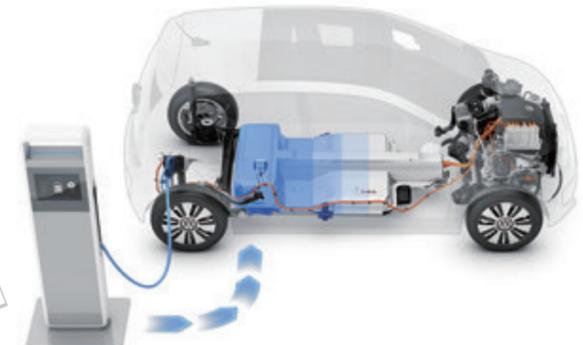


普通充電(close)風景



チャアモ方式急速充電

e-up!、e-ゴルフともに家庭で充電可能な 200V の普通充電用ポートと、日本の急速充電規格であるチャアモ (CHAdeMO) 対応の急速充電用ポートの双方を装備。状況に応じて最適な充電システムを選ぶことができる。普通充電用ポートは e-up! はボンネット内、e-ゴルフはフロントグリルのエンブレム部分に設けられ、急速充電ポートは両車とも従来のガソリン給油口の部分に置かれている。充電量ゼロから満充電までの時間は普通充電で e-up! が約 8 時間、e-ゴルフが約 9 時間とされ、急速充電は両車ともに約 30 分で 80% 充電可能となっている。ちなみに駆動用リチウムイオンバッテリーには 8 年・16 万 km のロングライフ保証がつけられており、長期間にわたり安心して EV ライフを送ることができる。



e-up!は、1回の充電で185km走行可能(JC08モード測定値)



VW e-up! / e-Golf 主要諸元表		
車名	e-up!	e-Golf
車両の仕様	前輪駆動、右ハンドル、4ドア	前輪駆動、右ハンドル、4ドア
全長×全幅×全高(mm)	3,545×1,650×1,520	4,265×1,800×1,480
ホイールベース(前/後mm)	2420	2635
トレッド(前/後mm)	1,430/1,425	1,545/1,515
最低地上高(mm)	145	140
車両重量(kg)	1,160	1,530
乗車定員(名)	4	5
最小回転半径(m)	4.6	5.2
一充電走行距離(JC08モード km)	185	215
電動機・型式	EAB(3相交流モーター)	EAG(3相交流モーター)
最高出力(kW<PS>/rpm)	60<82>/3,000~12,000	85<116>/3,500~7,000
最大トルク(N・m<kgf・m>/rpm)	210<21.4>/0~2,500	270<27.5>/0~2,500
駆動用バッテリー・種類	リチウムイオン電池	リチウムイオン電池
トランスミッション	1 段固定式	1 段固定式
サスペンション	前	マクファーンストラット(スタビライザー付)
	後	トレーリングアーム
ブレーキ形式(前/後)	ベンチレーテッドディスク/ドラム	ベンチレーテッドディスク/ディスク
タイヤ	165/65R15	205/55R16



# 安全に楽しく、フォルクスワーゲンならではのe-ドライブ

## VWらしいEVを訴える

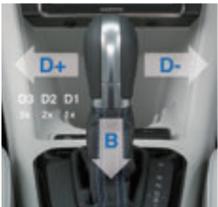
**私** たちフォルクスワーゲン (VW) は EV を未来の特別なクルマという位置づけではなく、お客さまがライフスタイルに合わせてお選びいただけるように「e-up!」と「e-ゴルフ」を用意いたしました。両車ともに居住空間やラゲッジ容量もガソリン車とほとんど変わりませんし、他の VW 車と同じように安全に楽しく運転できるクルマとなっています。運転感覚に関しても 10分乗ればその違いにも慣れてしまいますので、ぜひ e-up! と e-ゴルフで VW ならではの e-ドライブを体感してみてください。



フォルクスワーゲングループ ジャパン 代表取締役社長 庄司 茂さん

## 強さを選べる回生ブレーキ

回生ブレーキの強さを 4 段階で使い分けられるのも e-up!、e-ゴルフの特徴だ。シフトレバー操作によって D レンジに加えて D1、D2、D3、B のチョイスが可能で、ブレーキの回生力は D1 より D2、D2 より D3 の順で強くなり、アクセルオフしたときの減速も強まっていく。B では最もブレーキ回生力が高められ、減速とともに積極的にエネルギー回生が行われ、バッテリーへと電気が還元される。また、D2、D3、B の 3 モード選択時には回生ブレーキの作動とともにリアのストップランプも点灯し、通常のブレーキング時と同じように後続車へ注意をうながしてくれる。エンジンブレーキのように活用することでドライバビリティを高めると同時に、積極的な回生により航続距離を伸ばすことも可能となる。



ブレーキエネルギー回生システム

## エクステリア

「電気自動車 (EV) を特別なクルマにしない」という VW のコンセプトのもと、e-up! も e-ゴルフも通常のガソリンモデルに対し全体のフォルムにほとんど差異はない。だが細部には EV ならではのこだわりも見られ、e-up! は空気性能を高めた専用デザインの前後バンパー、専用アルミホイールを採用。フロントの VW エンブレムはさりげなくブルーで縁取られ、「C」をモチーフとした前後のデザインも e-up! を印象づける。同じように e-ゴルフも専用デザインの前後バンパーとアルミホイールを備え、「C」のフロント LED ランプ、フロントグリルのブルーのストライプなど、さりげなく EV を主張。オーナーの満足度も高めてくれる心憎い演出だ。



シティエマージェンシーブレーキなどup!の魅力に加えて、静かな乗り心地を実現

アルファベット「C」字型のLEDランプは、ひと目でEVと識別できる



スマートライフを実現するシティ通勤ター

## インテリア

インテリアに目を移すと e-up!、e-ゴルフともにフォルクスワーゲン EV のイメージカラーであるブルーが各部に配されていることに気づく。ステアリングホイールやシフトノブ、シートなどにブルーのステッチが施され、メーター類の文字盤にもブルーが彩りを与えている。明るいカラーリングでまとめられた e-up! の室内はさわやかに居心地がよく、コンパクトカーとは思えない開放的な雰囲気も満喫できる。e-ゴルフはクオリティを一段と高めたパネルやスイッチ類が上質感を醸し出しながら、スポーティさも感じさせる室内空間を実現。両車ともにメーターパネル内には充電電圧を示すアナログメーターや、バッテリー残量を示すメーターなどが置かれている。



白を基調としたクリーンな室内



大人4人がゆったり座れる広さ



ブルーステッチ

センターコンソール

e-up!のメーター



SAとPAでの充電が慣れた風景に



フロントエンブレム



リチウムイオンバッテリー

## EV 次世代モビリティへの回答

環境先進国であるドイツに拠点を置くフォルクスワーゲン (VW) は、化石燃料に依存しない次世代モビリティへの回答のひとつとして EV を開発、商品化している。ガソリン直噴ターボエンジンやディーゼルエンジンなど、さまざまな手法で CO<sub>2</sub> 削減を図ってきた VW だが、EV の市販車が加わったことでその動きがより明確になったと見ていだろう。輸入車ブランド No.1 のシェアを維持する日本市場においても、今回の EV の導入にとどまらず、プラグインハイブリッド車などもラインアップに加わる予定で、ますます期待が高まることは間違いない。



フロントフード室



# e-Golf

### 環境負荷の少ない、究極のゴルフ

世界のベストセラーカー、7代目 VW ゴルフをベースとした e-ゴルフは新世代プラットフォーム「MQB」を活用し、最先端の EV に仕上げられている。リチウムイオンバッテリーを床下に搭載したことで重心が下がり、定評のあるゴルフの操縦安定性は一段と向上。最大出力 85kW の小型モーターはストレスのない加速を実現するとともに、EV ならではの静粛性も確保されている。高いクオリティと優れたパッケージングに、ゼロエミッションの加わった e-ゴルフはまさに究極のゴルフ。満充電で約 215km 走行可能 (JC08 モード測定値) とされ、航続距離をはじめさまざまな情報を常に伝えてくれるインフォテイメントシステム「ディスカバー・プロ」のサポートも嬉しい。

※満充電時の航続可能距離は走行および気象条件などによって異なります



静かな室内空間を実現



ギアセレクター



e-Golfのメーター



LEDテールランプ



専用アルミホイール

## e-up! 環境に優しいシティ通勤ター

コンパクトカーサイズの e-up! は、狭い道でもあつかいやすいサイズ、親しみもてるモダンなデザインが毎日楽しくしてくれるシティ通勤ターだ。CO<sub>2</sub> 排出ゼロの環境性能に加え、VW 車ならではのしっかり感のある走りは健在で、街中から高速道路までストレスのない移動を約束してくれる。大人 4 人がゆったり乗れる室内は開放的で明るく、リアのラゲッジスペースも確保。EV だからといってクルマの使い勝手は全く犠牲にされていない。センターコンソールには車両情報がひと目で分かる「タッチ & モア」を搭載し、電力消費を抑えるのに効果的なシートヒーターも装備。満充電で約 185km 走行可能 (JC08 モード測定値) と実用性も十分だ。

※満充電時の航続可能距離は走行および気象条件などによって異なります

